

市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索

主な掲載内容

- 第4回定例会の概要…………… 2～3
- 一般質問…………… 4～8
- 委員会審査…………… 9
- 決算議案への討論…………… 10
- 議案等審議結果…………… 11
- 行政視察報告…………… 12

就任あいさつ



議長 柄沢 高男

議員各位のご協力、また執行部の皆様方のご協力をいただき、平成最後の議長として議会運営に努めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



副議長 根岸 赴夫

議長を補佐し、円滑な議会運営を心掛けることはもとより、本市発展のためにより一層の努力をいたしますので、今後も皆様方のご協力をお願いいたします。

城東保育園園児による鼓隊

NO. 266

2018.10.31

発行 高崎市議会

編集 広報委員会

高崎市高松町35番地1

TEL 027(321)1281

平成29年度決算を認定

平成30年第4回定例会は、下記の日程により22日間の会期で開かれました。
本定例会では、正副議長選挙を行い、平成29年度の一般会計・特別会計の決算認定などの議案22件、議員派遣の議員提出議案1件を原案のとおり可決・認定し、意見書案3件を可決しました。
また、群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙、教育委員会委員及び人権擁護委員候補者の推薦に同意しました。
なお、18人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

9/5(水)	議案上程、提案説明、 総括質疑(日本共産党 田村理議員)ほか
9/6(木)、7(金)、 10(月)、11(火)	一般質問(*詳しい内容はP4~8)
9/14(金)、18(火)、 19(水)、20(木)	委員会審査(*詳しい内容はP9)
9/26(水)	付託された議案等の委員長報告~討論~議決 ほか (*審議結果はP11)

高崎芸術劇場の舞台から見た客席(イメージ)

本定例会で可決した主な議案

高崎文化芸術センター(仮称)

外構工事の請負契約を締結

現在、建設中の高崎芸術劇場の外構工事に係る請負契約を締結する。

■ 工事名称	高崎文化芸術センター(仮称) 外構工事
■ 契約金額	2億6460万円
■ 契約相手方	竹中・東鉄・佐田高崎文化芸術センター (仮称) 建設工事特定建設工事共同企業体
■ 竣工日	平成31年7月22日

消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入

消防ポンプ自動車（ホースカー仕様）を2台購入する	
■ 契約金額	3385万円
■ 契約相手方	群馬トヨタ自動車株式会社特販部

平成30年度一般会計補正予算

歳入歳出12億8502万円の増額

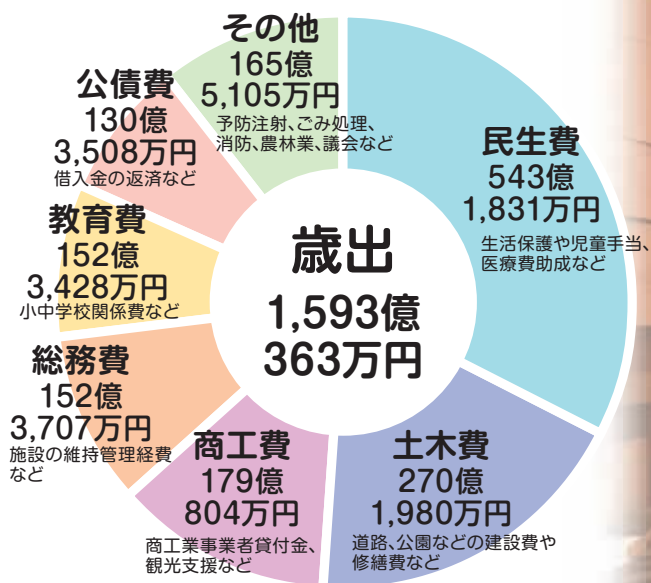
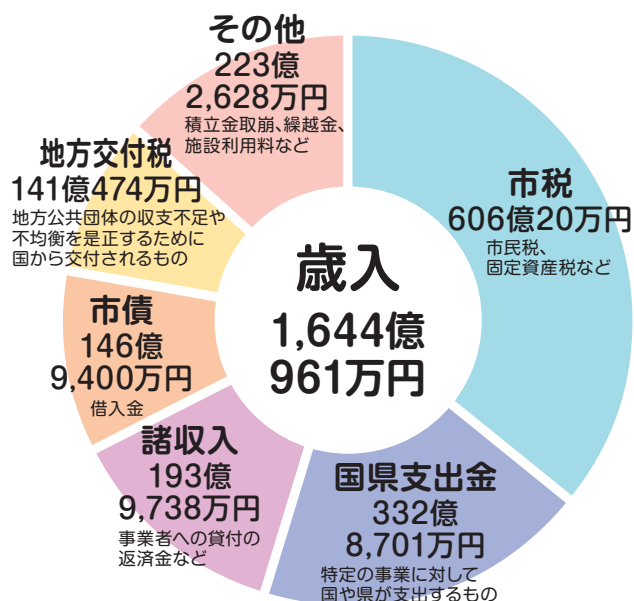
平成30年度一般会計の総額に歳入歳出それぞれ12億8502万円を増額し、予算の総額を1702億1267万円とする。

平成29年度 決算の概要

一般会計

歳入歳出の差引額は51億597万円。

このうち31億円を財政調整基金に積み立て、残りは翌年度に繰り越されます。



※千円以下を四捨五入しています。

特別会計

歳入	歳出
836億3,330万円	799億3,564万円

公営企業会計

	収益的収入 (歳入)	収益的支出 (歳出)
水道事業	73億3,650万円	62億492万円
公共下水道事業	90億4,791万円	69億9,370万円

主な内容

■西日本豪雨災害支援経費

平成30年7月の西日本豪雨による被災市への支援のため、職員派遣を実施。

447万円

■危険箇所総点検結果による補修

水害危険箇所などの総点検の結果、対応が必要な補修工事を実施する。

4980万円

農業用道路水路

720万円

林道

260万円

道路

4000万円

■相間川温泉源泉湯試験料

くらぶち相間川温泉 せせらぎの湯の既存ポンプ等機器の点検、部品交換、湧出量の確認をする。

2200万円



相間川温泉

■区画整理事業経費

倉賀野駅北、高崎操車場跡地周辺、群馬中央第二土地区画整理事業の進捗を一層推進する。

6億6605万円

■元号改正に伴うシステム改修経費

来年度予定されている元号改正に伴い、総合住民情報システム、斎場の予約・運営システムなどを改修する。

1316万円

※その他、国や県の補助金の内示により必要経費を計上

市政を問う

一般質問

議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求めたり質問することをいい、毎定例会で行われます。

一般質問のあらましを質問者順に掲載しています。



市内の雇用環境
ディサービス事業（市民クラブ）
林 恒徳（つねよし）

質問 本市が雇用環境を整え確保していく中で、窓口となるハローワークとは、どう連携しているのか。

答弁 一般の求人や求職活動支援に加え、障害者や高齢者などの求職困難者に対する各種制度の活用や事業所への周知を共同実施している。また、ハローワークの職員が障害者支援SOSセンターや子育てなんでもセンターで就労相談を行い、子育て中の女性の再就職支援として、市主催の職場見学バスツアーでも就労支援の説明をしている。今後も、



性的少数者（LGBT）への配慮
地域防災体制の再構築
三島 久美子（みしま くみこ）
（無所属）

質問 行政文書の性別欄に関する見直しの現状は。また、性別適合手術後に性別変更のためマイナンバー通知カードの再発行は可能か。

答弁 本市では、性の多様性の観点から申請書類の性別欄の見直しを進めており、見直し可能な86件の文書のうち、32件が完了、残る54

ハローワークとの連携を深め、雇用促進に努めたい。
質問 高齢者の居場所やデイサービスなど日中活動できる場を高齢者自ら活用するための支援は。

答弁 高齢者が住み慣れた地域で、さまざまな日中活動の場に参加し社会との交流を図ることで、介護予防や自立支援につながる機関として高齢者あんしんセンターが地域の相談窓口となっている。日中活動の場についても、あんしんセンターに相談していただきたい。



件は年度内に完了予定である。また、マイナンバー通知カードの再発行は、性別変更を証明するものの提出により可能である。

質問 同性婚認証制度の導入自治体が増え、メリットも大きいと考えるが、今後の本市の取り組みは。
答弁 渋谷区で条例化され、



非日常空間を演出する壁面

質問 熱中症対策として高齢者世帯へのエアコン設置助成制度と小・中学校の理科室への設置をすべきでは。
答弁 エアコン設置補助制度に関して住環境改善助成事業ではエアコン単体での設置は対象外である。他市の動向調査とともに、高齢者世帯の普及状況を勘案し研究したい。現在、理科室



この夏の猛暑における熱中症対策
高崎 芸 術 劇 場（市民クラブ）
堀口 順（ほりぐち じゅん）

現在も複数の自治体が導入を検討している。本市では、居住する自治体で対応が異なるべきではないと考えており、国の検討状況や取り組みを注視していきたい。
質問 避難所が学校の場合、

教職員との連携の在り方は。
答弁 避難所運営時には教職員が施設管理を行うため、防災担当部局と連携する上で、運営マニュアル等の理解が必要だと考えている。



等の特別教室のエアコン設置率は約44%で、気温が高い場合、普通教室で対応しているが、使用状況を把握し、設置を検討したい。
質問 来秋オープンの高崎芸術劇場を訪れる人が非日常空間を味わうための演出内容や運営体制の徹底は。
答弁 大劇場は、光壁という2階から5階までの巨大なガラス照明の入り口で異空間へと導き、ホワイエ内は12メートルを超えるテラコッタの壁面が高揚感を高め、ホール内は、意匠性に満ちた内装や上質な座席により非日常空間を演出する。また、完成後は高崎財団が運営主体となり、民間のノウハウを活用したきめ細やかな運営を考えている。



●性別適合手術

性別の不一致、性同一性障害を抱える人に対し、当事者の性同一性に合わせて外科手術をすること。

●ヘモグロビンA1c

(P5参照)

血球に存在するヘモグロビン（Hb）に、ブドウ糖が結合したものの。HbA1c値は過去1～2カ月の血糖コントロールの状態を反映する。



完全待機児童ゼロへの挑戦 小・中学生のかばんの重さ

丸山 覚
(公明党)

質問 希望する保育所に必ず入れるという完全待機児童ゼロへの取り組みは。

答弁 希望の多い保育所の入所枠拡大のため、保育士の確保や保育所の増築などの整備に対し、必要な財政支援を行っている。今後、保護者の要望を踏まえ、利用希望が集中する要因の分析を行い、適切な対応策を検討し、完全待機児童ゼロに向け対策を進めていく。

を実施し、対策を講じたらどうか。子どもと保護者、先生が問題解決に取り組むことは生きた教材でもあると思うが、見解は。

答弁 各学校では、家庭学習で必要のない副教材等を学校で保管するなど柔軟に対応しているが、子どもや保護者の意見などを参考に、より良い方法を考えることはとても大切であると考えている。今後、児童・生徒の負担軽減と登下校の安全確保に努めていきたい。



市内のブロック塀等の緊急点検 人生100年時代の糖尿病対策

木暮 孝夫
(公明党)

質問 通学路以外にも範囲を拡大して実践した緊急点検の結果と今後の対策は。

答弁 危険性の高い南小、佐野小の改修工事を行い、他の学校園は、危険性・緊急性の高い箇所から順次改修予定である。また、全ての学校園のブロック塀に注意喚起を促す掲示板を設置した。民間のブロック塀に

対しては、緊急耐震対策事業で耐震化に向けた支援制度の活用を周知している。

質問 糖尿病は生活習慣病の代表格であるが、本市の糖尿病患者の状況は。

答弁 日本糖尿病学会ではヘモグロビンA1cの数値が6%から6.4%で糖尿病と疑われ、6.5%以上で糖尿病と診断され、7%



(P4参照)



建設が進むソフトボール場



西毛広域幹線道路沿線 開発と浜川運動公園

木村 純章
(市民クラブ)

を超えるると合併症の恐れがあると考えられる。平成29年度高崎市国保特定健診データでは、40歳から74歳の3人に1人が糖尿病の疑い、ま

たは、糖尿病患者との結果が出ています。適度な運動習慣や野菜の摂取など予防対策を研究していきたい。



質問 浜川運動公園の拡張に当たり、井出十字路の拡幅に向けた県との連携は。

答弁 公園周辺の県道交差点には右折車線が整備されていないため、県に対して要望している。交差点の改良には、用地買収など地元の調整を要するが、大規模な大会が実施された時には、周辺道路への影響も考えられることから、今後も引き続き道路拡幅や交差点改良

の要望を行っていききたい。

質問 拡張後の浜川運動公園は、38ヘクタールもある広大な公園になるため、東西南北に出入り口が必要と

また、防災公園としての位置付けもあるため、東側の県道柏木沢大八木線から緊急時に使用できる出入り口を設置予定である。



高崎まつりの熱中症対策 公共施設跡地の利用計画

時田 裕之
(新風会)

質問 ことしの高崎まつりにおける熱中症対策と救急搬送人数は。また、開催日や時間を変更する考えは。

答弁 救護所の新設や救急救命士の常駐により熱中症の早期発見、対応に努めた。また、会場内にウォーターサーバーやミスト扇風機を設置するなど対策を行った結果、熱中症による体調不良者33人中救急搬送は10人にとどまった。来年以降も猛暑が想定されるため、早い段階から関係機関と協議し万全を期したい。なお、

高崎まつりは夏の風物詩として定着しているため、開催日を変更する予定はない。

質問 本市で使用されていない公共施設跡地の現状と今後の利用計画は。

答弁 現在、文化財の出土品保管庫やイベント等の臨時駐車場として有効活用しており、活用のない旧斎場は計画が決まり次第整備を行う。今後、さまざまな行政需要を精査し、設置施設の必要性や有効性を十分に検証し利用を計画していく。



WBGT (P6参照)

熱中症を予防するため、湿度、日射など周辺熱環境、気温の3つを取り入れた指標のこと。

ペアレントメンター (P6参照)

自らも発達障害のある子育てを経験し、かつ相談支援に関する一定のトレーニングを受けた親のこと。



学校の暑さ対策 ペアレントメンター支援

小野 聡子
(おの さとこ)
(公明党)

質問 暑さ対策として、体育館の屋根の遮熱塗装や給食室へのエアコン設置が必要と考えるが、現状は。

答弁 給食室には、段階的にエアコンを設置しており、現在14施設が設置済である。今後、優先順位を考慮し、設置に向けた研究をしている。また、各学校へ**WBG**

(P5参照)

Tを測る熱中症指数計や予防のための資料を配付し、体育館での活動時間の短縮や活動後冷房室でクールダウンなどの対応をしている。来年度以降も熱中症予防な

ど児童・生徒の健康面を第一に考えたい。

質問 発達障がい児の親に対する本市の支援策は。また、**ペアレントメンター**を支援する事業への考えは。

答弁 育児不安の軽減を目的としたペアレントトレーニング教室と養育力の向上や親子関係の改善に向けたコモンセンスペアレンティ

ング支援事業を実施している。また、県がペアレントメンター養成に関する調査をしているため動向を注視したい。

なるオリンピック教室も開催している。これらの継続により、世界のトッププレーヤーや観戦者が集まり、スポーツによるまちの活性化につながると考えている。



スポーツによる地方活性化 空き家・空き店舗対策

追川 徳信
(おいかわ とくのぶ)
(新風会)

質問 ささまざまなスポーツ施設が完成する中、市としての活性化に対する活動は。

答弁 本市は2020東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして登録し事前合宿を積極的に誘致している。さらにJOCとパートナー都市協定を締結して、JOCの派遣する**オリンピック**が教師役と

(P5参照)

なるオリンピック教室も開催している。これらの継続により、世界のトッププレーヤーや観戦者が集まり、スポーツによるまちの活性化につながると考えている。

質問 空き家や空き店舗の活用には民間の力が必要と考えるが、本市での活用方法は。

答弁 行政書士や不動産資

格者などで組織された民間団体と連携し、相続に関する相談などの対応を依頼している。また、民間事業者によって、趣のある空き店



本市の防災対策 避難所の環境整備を

長壁 真樹
(おさかべ しんじ)
(新風会)

質問 災害情報の伝達手段の一つである安心ほっとメールの登録者数と登録に向けた周知方法は。また、エリアメール配信のルールは。

答弁 9月1日現在、4万3505人が登録し、市ホームページやイベントで周知する他、転入者には市民課窓口で登録を促している。また、エリアメールは緊急災害情報の提供を目的として携帯電話事業者が利用者

舗を利用しやすい飲食店に改装した例もある。今後も民間事業者と情報共有を図り、連携していきたいと考えている。



向けに提供する仕組みで、現在Jアラートや自治体の避難情報などが配信できる。**質問** 避難所となる小・中学校の体育館には、エアカ

ンや洋式トイレの整備がない。校舎の利用も必要と考えるが、市の見解は。



浜川運動公園周辺整備 障害者支援施策

中島 輝男
(なかしま てるお)
(市民クラブ)

質問 浜川運動公園周辺のアクセス道路の整備状況と生活道路の交通対策は。

質問 障害者支援協議会の体制と今後の在り方は。

答弁 障害者総合支援法の規定に合わせ自立支援協議会から障害者支援協議会に名称変更した。会議構成を4階層から全体会と特定課題検討部会の2階層に改め、効率的な運営のための協議検討を行う生活支援部会、権利擁護部会、計画策定部会の3部会を常設した。

今後、障害者支援協議会本来の機能や役割が発揮できるよう関係機関と連携したい。

現在、浜川運動公園通り線からの道路改良工事を実施しており、引き続き、県道前橋安中富岡線や環状線との交差点整備を進めていく。また、経大附属高校前の生活道路に車両を通行させないよう、浜川運動公園通り線の整備に合わせて、交通案内看板を設置し、大会主催者にはメインアクセスルートへの誘導を促すよう周知に努めている。

と連携したい。



●オリンピック

オリンピック出場経験者。

●障害者支援協議会

地域の実情に応じて障害福祉に関係する機関が、連携して支援を行うための話し合いの場。



農業支援 南八幡京ヶ島線 新保克佳 (公明党)

質問 新規就農者や地域農業の担い手に対する支援は。

答弁 農業次世代人材投資事業として、一定の条件を満たす新規就農者に対する交付金がある。また、農産物のブランド化や6次産業化に取り組み担い手に対しては、経営安定と所得拡大のため、農業者新規創造活動事業により支援している。

質問 農業に携わる障害福祉サービス事業所への支援と本市の農福連携の考えは。

答弁 全国規模の商談会や販促イベントに参加する機会を提供し、販路拡大の支援をしている。農業と福祉の連携は、それぞれに課題があり、すぐに連携の成果が出るものではないが、後継者不足の解消や障害者の働きがいの向上につながるため、少しでも実現に向けていきたいと考えている。

質問 南八幡京ヶ島線の全線開通を求めるが、考えは。

答弁 未整備区間は、周辺道路の整備により交通状況も変化するため、整備効果を引き続き研究したい。



いじめ防止の取り組み ハザードマップ 逆瀬川義久 (公明党)

質問 いじめの傍観者を出さないための集団づくりやクラス、部活動の雰囲気づくりへの本市の取り組みは。

答弁 小・中学校で取り組みはじめ防止集会は、いじめ撲滅宣言や傍観者にならない呼び掛けを行っている。また、小学校では学年を超えお互いを尊重する取り組みを、中学校のリーダー研

修会では、仲間が仲間の相談に乗るというピアサポートの取り組みを行っている。

質問 自主防災組織がDIYや町内版ハザードマップを作成するため、全戸配布のハザードマップとは別に

地域を拡大した地図を提供できないか。また、ウェブ上での公開やスマホ用防災アプリを提供する考えは。



答弁 市防災安全課への申請で、3種類の縮尺に対応した都市計画基本図を無料提供している。また、新たなハザードマップ発行に伴



保育生活保護行政 伊藤敦博 (日本共産党)

質問 来月10月の幼児教育・保育の無償化により保育の質の低下や保育士不足が懸念される。本市の課題と財政負担の動向は。

答弁 本市では、国の動向を見据え、情報収集を行い、入所者数や財政負担の増加などさまざまな影響や課題への準備を進め、保育の質の低下につながらないよう万全を期して取り組みたい。

質問 ケースワーカーには、

(P8参照)

い、本市の地図情報サービス、まっぷdeたかさきの改良を検討し、スマホ用防災アプリも今後研究していく。



資格認定通信課程に毎年6人程度が受講し、現在30人のケースワーカーのうち本年度の予定も含め19人が資格取得する。

また、全ケースワーカーを対象に、相談者への接遇向上を目的として、面接相談時の対応を実践形式で行う課内研修会を年2回行い、処遇困難事例を題材とする勉強会も随時開催するなど資質向上に努めている。



児童虐待に対する県との連携 公共下水道事業計画区域 田角悦恭 (新風会)

質問 本市の児童虐待件数と通告後の関係機関との連携は。また、重篤な事案に対する市と県の関わりは。

答弁 平成29年度の通告件数は246件であり、市または児童相談所対応している。その際に市の関係部局、西部児童相談所、警察署などの職員からなる協議会で情報を共有し共通理解を図っている。死亡など重篤事案発生時には、県の児童福祉審議会のもと第三者による検証が行われ、市はこの検証作業へ情報提供や

(P8参照)

現地調査などの協力をする。検証結果について市や関係機関は助言を受け、再発防止に取り組むことになる。

質問 公共下水道事業計画区域は、事業計画に沿って進められ、5年に一度見直しをしているが、直近の平成28年度の計画の概要は。

答弁 事業期間を5年延伸し平成32年度までとする。ともに、下水道整備予定処理区域を225ヘクタール拡大し、8551ヘクタールとした。



●ピアサポート

同じ課題や境遇を持つ人が、互いに支え合い、助け合うこと。

●DIG

参加者が地図を囲みながら、ゲーム感覚で災害時の対応策を考える災害図上訓練。



産業廃棄物処理 生活保護者への就労支援 依田 好明 (日本共産党)

質問 高崎渋川バイパスで基準値を超える鉛とヒ素が検出された報道があったが、本市で産業廃棄物処理の不適正な事例はないのか。

答弁 平成23年に産業廃棄物行政が県から移譲され、排出事業者や産業廃棄物処理業者への許可、不適正処理の監視とともに市内処理業者への立入検査を行っている。今後も生活環境保全のため、産業廃棄物の適正処理の指導に努めていく。

質問 総合的に判断して、利用者に沿った就労支援をすべきと考えるが、見解は。また、就労支援員の人員体制は。

答弁 15歳以上65歳未満で、疾病による就労阻害要因のない被保護者に対し、求職活動を支援している。また、疾病等がある人に対しては、医師の意見を聞き資格や経験などを考慮した就労支援を行っている。

なお、就労支援員は3人配置しており、関係機関と連携しながら自立支援を行っている。



小・中学校の暑さ対策 高崎 まつり 田村 理 (日本共産党)

質問 理科室や、悩める子どもへの駆け込み寺的な存在として重要な役割を果たす相談室など、特別教室へのエアコンの設置状況は。

答弁 特別教室のエアコン設置率は44%である。未設置の特別教室は使用状況を確認しながら設置を検討したい。なお、学校へのエアコン整備については、国が

対応を検討する動きもあるので、動向を注視したい。

質問 山車まつり市内巡行の中止について、市街地から離れた町内から助かったと安堵の声を聞いているが、一方で猛暑に見舞われるのは、もっと早い段階で想定できたはずといった疑問も聞いている。大きな課題が浮き彫りになったが、今後

の対応は。

答弁 来年以降も猛暑が想定されるため、できる限り早い段階から、山車巡行ルートやイベントスケジュール



上野三碑登録1周年に向けて 協議体の活動

清水 明夫
(新風会)

質問 上野三碑がユネスコ世界の記憶登録から1周年となるが、記念式典などの取り組みは。

答弁 登録1周年に向け、上野三碑をつなぐ会では、9月15、16日に「たごひきつづふえす」として、子どもたちが紙芝居やゲームを通じ、楽しく上野三碑を学べるイベントを開催する。また、登録推進協議会でも

ルなどの運営面や各種熱中症対策について、実行委員会をはじめ関係機関と協議を重ね、万全を期して取り組みたい。



1周年記念式典の開催を計画している。

今後とも来訪者の増加に向けて、取り組んでいきたい。

質問 地域包括ケアシステムの一環として各協議体が発足しているが活動内容は。

答弁 既にある支え合い活動など地域の状況を把握する作業や高齢者の見守りのため担い手の募集をする取り組みがある。さらに、買い物困難地域に移動販売車を手配したり、高齢者の居場所を開設した協議体もある。協議体の中心は、地域住民であるため、住民の意向を大切に取り組みを推進していきたい。



たごひきつづふえす

さらに詳しい内容は会議録で

本会議や委員会の内容を記録した会議録は、市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については11月下旬に公開予定です。

- ・市民情報センター（市役所1階）
- ・高崎市立図書館
- ・倉渕公民館図書室



●ケースワーカー
(P7参照)

身体上や精神上などの理由によって、日常生活を送る上でさまざまな困りごとを持つ人の相談相手となって、解決指導に当たる人。

●公共下水道事業計画区域
(P7参照)

公共下水道事業を実施するにあたり、本市で定めた優先度の高い区域。下水道を整備するには、公共下水道事業計画区域に定められている必要がある。

委員会審査

総務教育常任委員会

質疑 街路灯のＬＥＤ化の進捗状況と効果は。

答弁 現在の進捗率は97%である。ＬＥＤは蛍光灯よりも寿命が長く電気料も安いので、地域住民の財政負担がかなり減っているものと評価できる。

質疑 スポーツ振興事業で開催された各種イベントの経済効果は。

答弁 観光庁の簡易測定モデルを用いた経済波及効果は、全日本体操選手権が3億2,800万円、チアリーディング世界選手権が1億8,100万円、レスリング女子ワールドカップが1億8,600万円、榛名山ヒルクライムが1億6,000万円である。また、テレビや新聞によるパブリシティ効果も加えるとさらに大きな効果があると考えている。

市民経済常任委員会

質疑 鉄くず、アルミ、古紙類などの物品売払収入が前年度に比べ、約2,200万円増額となっているが、その理由は。



圧縮加工された鉄くず

答弁 鉄およびアルミの単価上昇によるものである。

質疑 特定求職者雇用開発補助金が前年度に比べ、半減している理由は。

答弁 60歳以上の従業員を継続して雇用する事業所が増えたため、ハローワークを介して再就職する高齢者が減ったことや、法定雇用率にのっとり障害者の雇用が進んだことなどが挙げられる。

各常任委員会、都市集客施設建設特別委員会において、付託された議案などを審査しました。

質疑・答弁の一部を掲載します。

保健福祉常任委員会

質疑 放課後児童クラブの運用における入所の実態をどのように把握しているのか。

答弁 放課後児童クラブは、地域の人やクラブに入所する保護者などからなる運営委員会で運営しており、児童福祉法の基準に基づき各クラブの事情に合わせた入所基準を設けている。入所希望が増え過密となる場合は、各クラブの要望を聞きながら増設等の対応をしていく。

質疑 B型肝炎個別予防接種委託料における接種率は。

答弁 平成28年度の接種率は53.8%、29年度は100.8%となっている。28年度は事業開始年度で、接種期間が半年間だったため、半数となっている。

建設水道常任委員会

質疑 高崎駅周辺案内板設置工事の内容は。

答弁 平成29年10月に完成した駅西口駅前広場の再編整備に併せて、駅前広場の利用者がわかりやすく使いやすいように、一般車乗降場、タクシー乗り場、高崎アリーナシャトルバス乗り場などの案内板を10基設置した。



駅西口に設置された案内板

質疑 城址公園の桜植栽工事で植えた桜の本数は。

答弁 平成27年度から3カ年でお堀の土塁に桜を植栽しており、27年度に11本、28年度に12本、29年度に12本の計35本を植栽した。

都市集客施設建設特別委員会

質疑 高崎芸術劇場建設事業における電波障害対策委託料の内容と対象世帯数は。

答弁 高崎芸術劇場の建物の高さから電波障害の発生を予測し、昨年度中にケーブルテレビの敷設を行ったものである。対象世帯は、戸建てが1世帯、集合住宅が4世帯の計5世帯である。

質疑 城南野球場南側の立体駐車場と隣接する多目的グラウンドを利用するに当たっての取り決めは。

答弁 まず、立体駐車場の利用を第一に考えるが、高崎アリーナや城南野球場でのイベントがある場合は、多目的グラウンドも芝の状態を見極めた上で、臨時駐車場として使用する可能性もある。

決算議案への討論

賛成

本市独自のビジネス活性化施策を評価 (新風会)

本市経済は緩やかな回復基調が続き、市税収入においては、加熱式たばこの市場拡大によるたばこ税の減収があったものの、法人市民税の増加により前年度を上回る税収を確保でき、経済対策の効果が着実に現れた。

今後も経済の持続的発展につながる施策の実施や市民のニーズを的確にとらえ、限られた財源の中で効率的な執行を期待する。

反対

福祉・教育施策の優先を (日本共産党)

人口50万都市に匹敵する都市を目指すという考え方が、駅周辺の都市集客施設等の建設費を優先する結果となっており、福祉やくらし、教育などへの施策が後回しにされている。生活困窮者への親身な援助も不十分である。また、基金が基準以上あるにもかかわらず、国保税や介護保険料の引き下げに後ろ向きな点も反対である。

委員会の副委員長が変更になりました

■都市集客施設建設特別委員会

副委員長 たつの 田角 ときやす 悦恭

群馬県後期高齢者医療 広域連合議会議員の選出

からさわ 柄沢 たかお 高男 議員 ねぎし 根岸 ゆきお 赴夫 議員

同意した人事案件

- 教育委員会委員 つかだ 塚田 ひろこ 展子 氏
- 人権擁護委員候補者 にしもと 西本 しんじ 眞爾 氏
- 人権擁護委員候補者 つちやえりこ 土屋恵理子 氏
- 人権擁護委員候補者 おがわ 小川 まさはる 正晴 氏
- 人権擁護委員候補者 ひぐち 樋口 たかのり 高則 氏

請願の審議結果

提出された下記の請願を審議した結果、賛成少数で不採択となりました。

- 日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と推進を求める意見書の採択について

可決した意見書

下記の意見書を国の関係機関などに提出しました。詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。

- 群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書
- 学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める意見書
- 児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書



議案等審議結果

件 名		結 果
報 告		
第 7 号	専決処分の報告	—
議 案		
第106号	平成29年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定	認定（多数）
第107号	平成29年度水道事業会計及び公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定	可決及び認定
第108号	市道路線の廃止	可 決
第109号	市道路線の認定	可 決
第110号	市の区域内の町の区域の変更及び字の区域の廃止	可 決
第111号	請負契約締結（高崎文化芸術センター（仮称）外構工事）	可決（多数）
第112号	財産の取得（消防ポンプ自動車（CD-I型））	可 決
第113号	財産の取得（高規格救急自動車）	可 決
第114号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく特定個人情報情報の利用及び提供に関する条例の一部改正	可 決
第115号	市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正	可 決
第116号	体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	可 決
第117号	吉井デイサービスセンター設置及び管理に関する条例の一部改正	可 決
第118号	養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可 決
第119号	介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部改正	可 決
第120号	ハーモニー高崎ケアセンター設置及び管理に関する条例の一部改正	可 決
第121号	吉井障害者自立支援センター設置及び管理に関する条例の一部改正	可 決
第122号	介護保険条例の一部改正	可 決
第123号	建築基準法関係手数料条例の一部改正	可 決
第124号	都市計画事業浜尻北土地区画整理事業施行規程の一部改正	可 決
第125号	平成30年度一般会計補正予算（第3号）	可 決
第126号	平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	可 決
第127号	平成30年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可 決
第128号	教育委員会委員の任命同意	同 意
第129号 第132号	人権擁護委員候補者の推薦	同 意
請 願		
第 3 号	日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と推進を求める意見書の採択	不採択（少数）
議員提出議案		
第 2 号	議員派遣（広報委員会行政視察）	可 決
意見書案		
第 1 号	群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書	可 決
第 2 号	学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める意見書	可 決
第 3 号	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書	可 決

※可決(多数)、認定(多数)、不採択(少数)表記以外は全会一致です。

賛否一覧表（上記議案等審議結果で賛否が分かれたものについて掲載しています。）

金派名 議員名 議案番号等	新 風 会 22人																	公明党5人					市民クラブ5人					日本共産党3人			無所属								
	後藤 彰	清水 明夫	時田 裕之	追川 徳信	大竹 隆一	渡邊 幹治	白石 隆夫	根岸 赴夫	田角 悦恭	長壁 真樹	飯塚 邦広	後閑 太一	寺口 優	石川 徹	青柳 隆	松本 賢一	後閑 賢二	柄沢 高男	丸山 和久	柴田 正夫	柴田 和正	田中 治男	小野 聡子	新保 克佳	丸山 覚	逆瀬川 義久	木暮 孝夫	中島 輝男	林 恒徳	堀口 順	木村 純章	高橋美奈雄	田村 理	伊藤 敦博	依田 好明	北嶋 菊好	松本 基志	三島久美子	
議案第106号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第111号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×
請願第3号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	

※議案等賛成者は○、反対者は×としています。議長は採決に加わらないため、斜線としています。

行政視察報告

所管する事務に関する調査のため、他の自治体等の先進的な取り組みについて行政視察を行いました。

総務教育常任委員会 7月4日～6日

東京都大田区

○学校防災活動拠点整備事業

香川県高松市

○広報誌の多言語対応電子書籍化

○ユニバーサルデザインの推進

保健福祉常任委員会 7月4日～6日

北海道函館市

○ぱーそなるすけっち・療育カルテ

○障害者等外出支援事業

青森県弘前市

○弘前市駅前こどもの広場（ヒロロスクエア）

岩手県盛岡市

○フードバンクポスの設置

市民経済常任委員会 7月11日～13日

石川県金沢市

○まちのリクーポン、まちのリミッション

愛知県江南市

○ごみ減量化、リサイクル率の向上の取り組み

静岡県浜松市

○農商工連携事業（6次産業化事業）、多様な担い手育成支援事業

建設水道常任委員会 7月11日～13日

東京都練馬区

○空き家・「ごみ屋敷」対策

北海道士別市

○士別河川防災ステーション

北海道旭川市

○旭川駅周辺北彩都あさひかわ整備事業

市議会の予定

11月		
29日(木)	午後1時	開会、会期の決定、議案の提案説明など
30日(金)	午後1時	一般質問
12月		
3日(月)		
4日(火)	午後1時	一般質問
5日(水)		
7日(金)	午前10時	総務教育常任委員会
	午後1時30分	保健福祉常任委員会
10日(月)	午前10時	市民経済常任委員会
	午後1時30分	建設水道常任委員会
13日(木)	午後1時	委員長報告、提出議案等の議決、閉会

議会を見てみよう

傍聴席で

本会議の傍聴は、議会棟5階にある傍聴受付で、住所・氏名を記入して入場してください。

傍聴席は、車椅子用の2席を含め78席ありますので、ぜひお出かけください。



インターネットで

本会議の様子は、ライブ中継や録画配信をされています。市議会ホームページの「議会中継」からアクセスしてご覧ください。

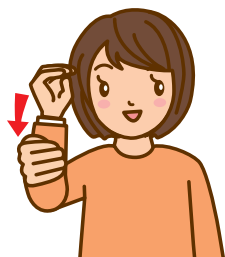
また、スマートフォンやタブレット端末からもご利用いただけます。



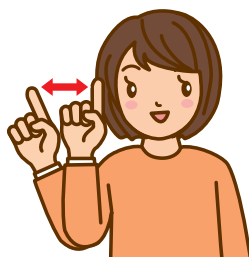
手話で話そう!

議員提案により、手話言語条例が制定されました。簡単な手話を紹介します。

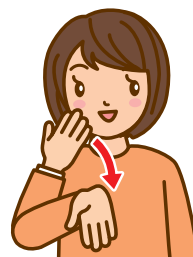
何か、お困りですか？



右手の指をそろえて軽く曲げ、こめかみのあたりで前後に動かします。



右手の人差し指を立てて左右に振ります。



右手の手の平を見せながら、前に出します。(どうぞというように)